

## 中間評価（ステージゲート審査）結果

1. 研究課題名： 間葉系幹細胞を基軸としたがんの進展メカニズムの解明と治療戦略
2. 研究代表者： 松下 祐樹（長崎大学 大学院医歯薬学総合研究科 教授）
3. 中間評価（ステージゲート審査）コメント

本研究課題は、骨に存在する間葉系幹細胞を正確に定義し、幹細胞の運命を追跡するとともに、がんの発生や転移にどのようなメカニズムで関わるのかを解明することを目的とする。フェーズ1では、骨髄に存在する新たな骨の幹細胞（骨内膜幹細胞）を発見し、その運命を追跡することに成功するなど、優れた成果を達成した。しっかりとした実験系を確立しており、フェーズ2では、CAFやTAMとの関連についての新しい知見を含む成果を得ることを大きく期待する。

以上